

地域のウェルビーイング推進について

アナ： 「市長が語る2023三島」第22回の今日は、「地域のウェルビーイング推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 「ウェルビーイング」という言葉を最近よく耳にするようになりましたが、地域のウェルビーイングとはいったいどういったものなのでしょうか。

市長： まず、「ウェルビーイング」とは何かということですが、「身体的、精神的、社会的に良好で満たされた状態」のことをいいます。

わかりやすく、一言で言いますと、「幸せ」ということになるかと思ひます。

三島市では、この「ウェルビーイング」という考え方をまちづくりに取り込み、より楽しく元気な地域づくりを行っていきたくて考えておひます。

そのためには皆様それぞれが、地域の中で人と人との関わりを持ち、地域の幸せについて考え、自ら行動に移していただくことがとても大切であると思ひておひます。

これまでにも三島市内には、近所の見守りをする、地区のお祭りを開催する、清掃活動に励むといったように、自分たちの住む地域を良くするために、自主的に活動されているシビックプライドの高い方々がたくさんいらっしやいます。このような活動はまさに、地域のウェルビーイングを高めるものと捉えることができます。

アナ： 地域で何か活動をするこは、それ自体が地域のウェルビーイングを高めるこになるということですか。

市長： その通りです。

また、先日、恒例の三嶋大祭りが開催されましたが、この祭りも地域のウェルビーイング向上に大きく貢献していると言えます。

と言ひますのも、三嶋大祭りに参加される皆様が、それぞれの団体や地域で練習等を重ねるこで、まずは人と人とのきずなが育まれます。

そして、それを実際に三嶋大祭りの場で披露するこで、仲間との一体感や達成感、充実感を得るこができます。

さらに、祭りを見ている人達にもそれが伝わり、祭りに関わる全ての人、
「三島っていいまちだな、来てよかった、住んでよかった」と思ってもらえるこにつながっていくと考えておひます。

アナ： なるほど。三嶋大祭りが地域のウェルビーイングを高めるこに大きく貢献しているこがよくわかりました。

自分自身の活動が地域のウェルビーイングの向上につながると思ひると、

誇らしく、幸せな気持ちになりますね。

市長： はい。地域のために活動をすることで、自分自身も幸せな気持ちになるということ一人でも多くの方に知っていただき、地域のために活動したいという気持ちを持った人をより一層増やすお手伝いをすることが、三島市が目指すべき地域のウェルビーイングの推進だと考えております。

アナ： ところで、三島市では、地域のウェルビーイングの推進のために今後どういったことを実施していく予定ですか。

今年度につきましては、ウェルビーイングという考え方をさらに広めるとともに、皆様に地域の幸せについて考えていただく場をご提供したいと考え、講演会の開催を予定しております。

また、講演会の開催を皮切りに、市内6地区において、ウェルビーイングミーティングを開催し、グループワーク形式で地域の幸せについて考える場を設ける予定でおります。

地域の様々な分野で活動されていらっしゃる方々にもご参加いただきますので、お互いを知り合い、交流する場としても考えていただければと存じます。

講演会、ウェルビーイングミーティングは、どなたでも参加いただけますので、気軽な気持ちでご参加いただけますと幸いです。

アナ： 多くの方に、ご参加いただきたいですね。

講演会やウェルビーイングミーティングの詳細内容は、今後ホームページや広報みしまに掲載予定とのことですので、ぜひご覧ください。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。